

センサーマット解除に向けた 取り組み

～ご本人様の行動から読み取る大切さ～

特別養護老人ホーム つばさ豊田

施設概要

特別養護老人ホーム つばさ豊田

平成19年4月25日開設

- ・ 介護老人福祉施設 60床
- ・ 短期入所生活介護事業 20床
- ・ 通所介護事業 50名
- ・ 認知症対応通所介護事業 12名
- ・ 居宅介護支援事業所



取り組んだ課題

前施設からの申し送りを参考に、入所時のアセスメントをした結果、ベッドからの転倒、転落の危険が考えられるため入所時よりセンサーマットを使用していたA様



しかし、
居室の環境やご本人の訴え、行動を観察することでセンサーマットの使用を解除できるのではない
かと思い課題として取り組んでいくこととした

利用者紹介

- ◆ A様 女性 93歳 要介護度4
- ◆ 既往歴 平成7年 変形性膝関節症
白内障 両目手術
平成17年 右眼底出血
平成27年 脳梗塞
- ◆ 性格 人の世話を焼くことが好き
職員に対して依存的な部分あり
意志が強い

- ◆ 食事 自立
- ◆ 排泄 日中トイレ、夜間ポータブルトイレ
リハビリパンツ、パット使用
一部介助(ズボンの上げ下ろし)
- ◆ 移動 車いす自走可
- ◆ 居室環境 日中、夜間センサーマット使用
(ベット上、背中部分に使用)
(荷重が無くなると反応)
L字柵使用

センサーマットは身体拘束？

施設としての考えは？

センサーマットを解除することの
メリットは？



-

1. *Chlorophyll a* (Chl a) and *Chlorophyll b* (Chl b) are the primary photosynthetic pigments in green algae. They are responsible for capturing light energy and converting it into chemical energy through the process of photosynthesis. Chl a is the most abundant pigment, while Chl b is present in smaller amounts. Both pigments are essential for the growth and survival of green algae.

今後の課題

- ◆ 夜間のセンサーマット使用の解除を目指していく
(コール使用の声掛け継続、排泄時間の把握)
- ◆ A様に限らずセンサーマット使用の必要性を見直し、解除に向けての対応策の検討を行っていく



ご清聴ありがとうございました



特別養護老人ホーム つばさ豊田